

USER MANUAL

Sacconi Strings Quartet

目次

はじめに	1
製品仕様	1
ダウンロードとインストール	5
THE SPITFIRE AUDIO APP	5
SPITFIRE APPの設定	7
フォルダ構造	8
インストゥルメントのロード	9
基本操作	10
インターフェース	11
ビューの切り替え	11
オーバービュー・パネル	12
楽器と配置	14
アーティキュレーション	15
プレイアブル	15
ロング・アーティキュレーション	17
ショート・アーティキュレーション	18
エキスパート・ビュー	19
アーティキュレーションを切り替える他の方法	22
付録	27
推奨環境	27
KONTAKTとKONTAKT PLAYER	28
UACC	29
UACCキースイッチ	31
アーティキュレーション、マイク、ミックス	32
Instruments	32
Mics & mixes	33
FAQとトラブルシューティング	34

はじめに

本製品は、世界最高の室内音響で演奏された、受賞歴のある人気英国グループによる弦楽四重奏曲の作曲専用ツールです。

製品仕様

- 46,768 サンプル
 - 106.6 GB 無圧縮WAV
 - 70.7 GB ディスク容量
 - 141.4 GB インストール時に必要なディスク容量
 - 要Kontaktフル・バージョン
 - マイク・ポジション (CTAO)
 - その他のマイク、ミックス (Cr, ST, SC, SF)
- 詳細なサンプリング
 - 豊富なインストゥルメント数
 - 豊富なアーティキュレーション数
 - 豊富なダイナミクス数
 - 豊富なラウンドロビン数
 - リリース・トリガー
 - ツール・レガート

⚠ 最新の対応状況についてはWeb上の製品ページをご確認ください。

世界でも有数の室内楽会場の管理者を説得し、サンプリング・プロジェクトのために扉を開いてもらうことができ、「8月のある日だけなら使っていい」と返事をもらったら、どうしますか？ 待つのです。その日が来るまで待ち、計画を立て、優秀なエンジニアチームを編成し、バンドを準備し、できる限りのことを行います。そしてまた待つのです、次の8月がやって来るまで。再び同じ操作を繰り返し…そしてまた待ちます、次の8月まで！

Sacconi Stringsは、ロンドンで長年にわたって注目されてきた若手カルテットによってWigmore Hallで演奏された、画期的なソロ弦楽器のセットを作り上げるために、4年間にわたり取り組まれたプロジェクトです。

カルテットの作曲をする際、作曲家は通常、ソロ弦楽器のVI（バーチャル・インストゥルメント）を使って意図を再現しなければなりません。しかし、ソロ楽器は非常に「自己主張が強く」、4つの楽器を合わせると不自然に強調されがちで、クライアントに納得してもらうのが難しい場合があります。

Christian Hensonは長年にわたりSacconiと仕事をしており、カルテットに何が合うのか、またカルテットがどのように調和するのかを理解する手助けをしてもらいました。Christianはこの関係をAndy Blaneyの優れた技術とバーチャル楽器への理解と共にWigmore Hallに持ち込み、デジタル領域におけるまったく異なるアプローチのサンプリングを実現しました。モダンな技術と、ビブラートの実験的なアプローチを伝統的なアーティキュレーションと組み合わせ、この特別な音響空間で見事に開花させました。本ライブラリはSpitfireのスタッフ全員の愛情を注がれたプロジェクトです。

背景

これぞ「決定打」です。弊社のStanley Gabrielは、家族のつながりを巧みに利用してWigmore Hallの管理者たちを説得し、会場を使わせてもらうことに成功しました。彼は優秀なチームを編成し、そこで行われた有名な録音を徹底的に調査し、使用許可が出てからわずか2時間でリモート録音設備を構築しました。

しかし、本当の魔法が始まったのは、弊社のエンジニアたちがマイクの位置を微調整し、舞台裏のグリーン・ルームに急ごしらえで設置されたコントロール・ルームで、モニターを通じてサウンドチェックを聴き始めた瞬間でした。

カルテットには、Ben Hancox, Hannah Dawson, Robin Ashwell, Cara Berridgeの卓越した才能が集結しており、彼らはSacconiで演奏していないときには、しばしばロンドンの主要な映画音楽のスコアリング・ステージで演奏します。

本ライブラリには、それぞれの楽器を個別に操作できるモードが含まれます。従来のキースイッチ方式では、コントローラーで無音の音符を打鍵することでアーティキュレーションの種類を切り替えます。また、Performance Patchはプレイスタイルを自動で解析し、必要な演奏スタイルを選択する巧妙なスクリプト・ツールです。スピッカート、さまざまなロング、そしてトゥルー・レガート・トランジションを選択し、最大限の表現力を引き出します。

また、Baked ensembles sectionでは、両手を使ってカルテットの作曲を素早くスケッチし、後で個々のパートに分割することができます。

このライブラリには、6つのマイク・ポジションが含まれており、クラシックなホールの音を再現するメインのステレオ・ポジションのほか、2つの近接マイク、デッカ・ツリー、アウトリガー、アンビエントがあります。収録されたアーティキュレーションは計15種類で、タイトなスピッカートから、フルビブラート制御を備えたロングまで、多彩な表現が可能です。

特徴

金色のArts & Crafts様式のキューポラの下で、中心に立つのは「Soul of Music」です。彼は「Genius of Harmony」を見上げています。これは、永遠の炎の玉であり、その光は世界中に反射されています。Sacconi Stringsのメンバーたちは、4年にわたる期間にわたり、数日に分けてこの場所で忠実に録音に取り組みました。

受賞歴を持つSacconi Quartetは、その一体感と説得力あるアンサンブルで広く認識されています。常に新鮮で想像力豊かなアプローチで演奏を行い、スタイルと献身をもって活動するこのカルテットは、その創造性と誠実な解釈で世界中に知られています。2001年に結成されたこのカルテットは、4人の創設メンバーが弦楽四重奏レパートリーへの共通の情熱を持ち続け、エネルギーと情熱をもって観客に訴えかけ、ヨーロッパ全域、ロンドンの主要な会場、録音やラジオ放送を通じて、国際的なキャリアを築いてきました。また、Royal College of MusicのQuartet in Associationであり、Bristol Old VicのAssociate Artistでもあります。

これまでに、Sacconi Quartetは21の世界初演と4つのイギリス初演を行っており、György Kurtág, Paul Patterson, John McCabe, Simon Rowland-Jones, Robin Holloway, John Metcalf, Alun Hoddinottの作品を含んでいます。また、ポール・マッカートニーのヒット曲「Come Home」では、ソロ弦楽四重奏として演奏しました。さらに、Mark Padmore, Melvyn Tan, Andrew Marriner, Vladimir Ashkenazy, Guy Johnston, Alasdair Beatson, Tom Poster, Matthew Rose, BellowheadのJon Boden、俳優のTimothy Westなど、数多くのアーティストと共演してきました。

Wigmore Hallは、世界で最も優れたコンサート・ホールの一つであり、室内楽や器楽音楽、古楽、歌曲に特化しています。

Wigmore Hallは115周年を迎えようとしており、これまで以上に活気に満ちています。卓越した音楽演奏の場を提供し、地域社会に向けた様々な活動を展開、その冒険的な姿勢は人々の想像力を掻き立て、観客の視野を広げ続けています。

Wigmore Hallの焦点は、圧倒的な音楽作品であり、これらは力強い即時性を持って体験するのが最も効果的です。レパートリーはBeethoven（1770年生まれ）の時代を中心に、250年前から現代のジャズや新たな作曲家による委嘱作品にまで及びます。

この音楽を具現化しているのは、世界で最も求められているソリストや室内楽の音楽家たちです。Wigmore Hallはまた、優れた若手アーティストのショーケースの場でもあり、彼らのロンドンでのプロデビューの場ともなり、キャリアの発展に欠かせないプラットフォームとなっています。

中央ロンドンにひっそりと佇むこのホールは、その親密な空間、反応性の高い音響、Arts and Craftsの内装で知られており、552席のキャパシティを持ちながらも、デジタル・メディアの積極的な活用と意欲的な学習、アウトリーチ・プログラムによって、遠方からの観客を引き寄せています。これらの活動は、コンサートの観客だけでなく、学校、保育園、病院、コミュニティセンター、介護施設にも広がっています。

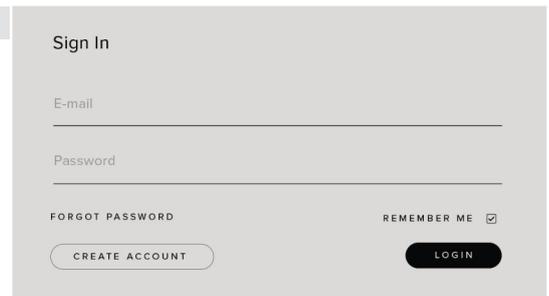
弊社の全ライブラリ同様、音楽家たちは販売されたコピーごとにロイヤルティを得ています。このロイヤルティは、Wigmore Hallにも拡大されており、彼らが音楽、教育、地域社会のために行っている素晴らしい活動を継続する助けとなることを願っています。

ダウンロードとインストール

Spitfire Audio Appを[ダウンロード](#)すると、アプリを通じてライブラリをダウンロードできるようになります。

THE SPITFIRE AUDIO APP

アプリを起動して、弊社のWebサイトと同様にログインしてください。



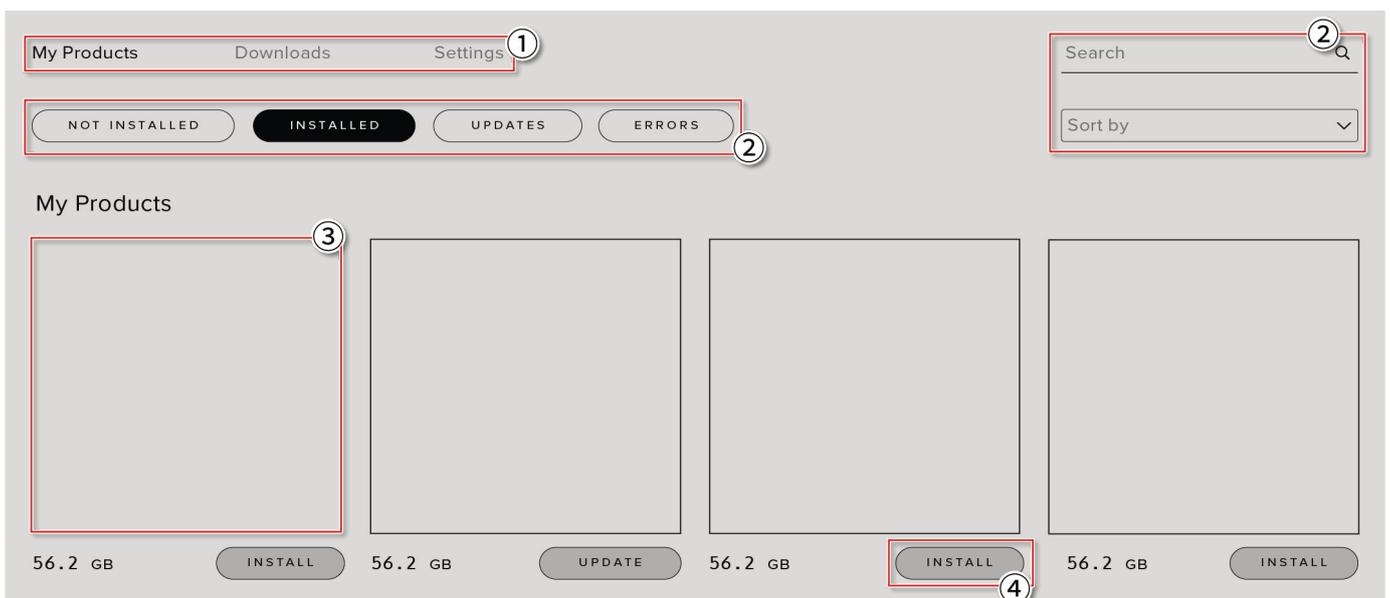
Sign In

E-mail

Password

[FORGOT PASSWORD](#) [REMEMBER ME](#)

[CREATE ACCOUNT](#) [LOGIN](#)



My Products Downloads Settings ①

NOT INSTALLED INSTALLED UPDATES ERRORS ②

Search ②

Sort by

My Products

56.2 GB INSTALL 56.2 GB UPDATE 56.2 GB INSTALL ④ 56.2 GB INSTALL

③

① タブ

デフォルトは**My Products**です。**Downloads**には、ダウンロード中の製品が表示されます。

② フィルタ

フィルタをクリックして、まだインストールされていない製品、インストール済みの製品、利用可能なアップデートが表示されます。再度クリックしてフィルタを解除します。

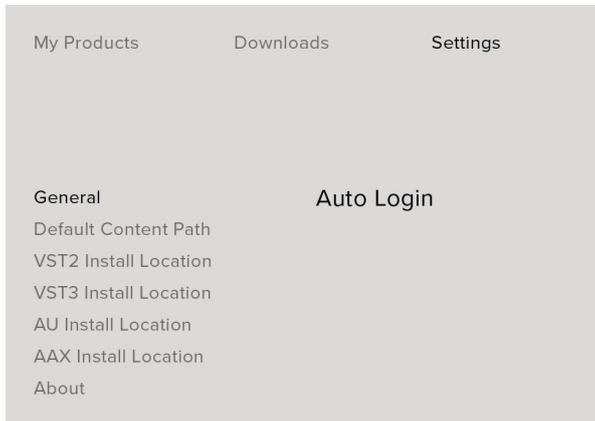
③ ライブラリ

コレクション内のすべてのライブラリとプラグインが、アートワークと共に表示されます。アートワークをクリックすると、製品ページが開きます。システム要件や説明書、リセットや修復オプションなどの情報を見つける際に使用します。

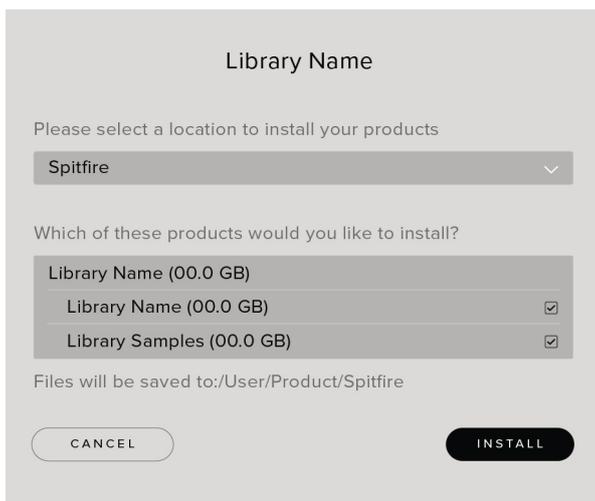
④ [INSTALL]／[UPDATE]

ボタンをクリックすると、ライブラリに移動する代わりに、**My Products**タブから直接ダウンロードを開始できます。ボタンの横には、ダウンロード時のサイズが表示されます。

SPITFIRE APPの設定



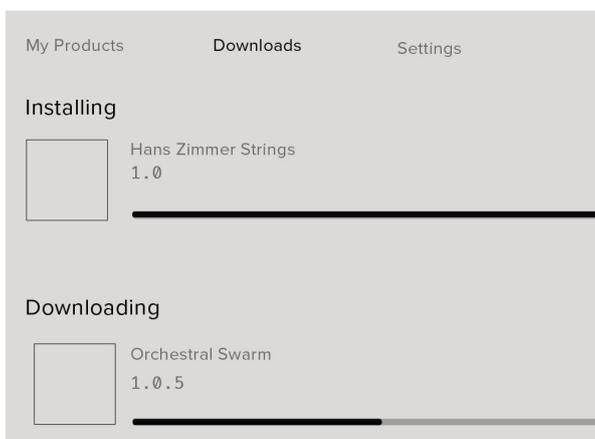
Spitfire Audio Appを初めて利用される場合、まず**Settings**タブを開いてください。ライブラリのダウンロード時のDefault Content (デフォルト・コンテンツ) の場所や、プラグイン (VST2, VST3, AU, AAX) のインストール先を設定できます。**Auto Login**を有効にすると、次回以降のログイン時間が短縮されます。



設定の完了後、[INSTALL]ボタンをクリックします。このボタンは、ライブラリのアートワークの下の**My Products**タブ、または各ライブラリ・ページに表示されます。

クリック後、インストール先を指定します。上述のデフォルト・コンテンツの場所以外に、ここでは任意の場所を指定できます。[HDD Install]選択時にも適切なインストール場所を指定してください。

インストール先が決まったら、[DOWNLOAD]をクリックします。



Downloadsタブが表示されます。他のタブに切り替えて別のダウンロードを開始することもできますが、Spitfire Audio Appは終了しないようにしてください。

フォルダ構造

Instruments main micsとInstrument stereo mixesの2つのサブフォルダのみが表示されます。各フォルダ内には、Violin 1, Violin2, Viola, CelloそれぞれについてIndividual.nkiとPlayable.nkiが含まれています。また、main micsフォルダには、Ensembleパッチ（および_Individual patches_フォルダ）も含まれます。

フォルダをダブルクリックしてフォルダの中身を表示し、1つ上のフォルダに戻るには、上部の上矢印↑をクリックしてください。

Individual brushes (EnsembleにおいてはIndividual patches for Ensemble)

個々のアーティキュレーションが個別のパッチに含まれています。

Other Patches

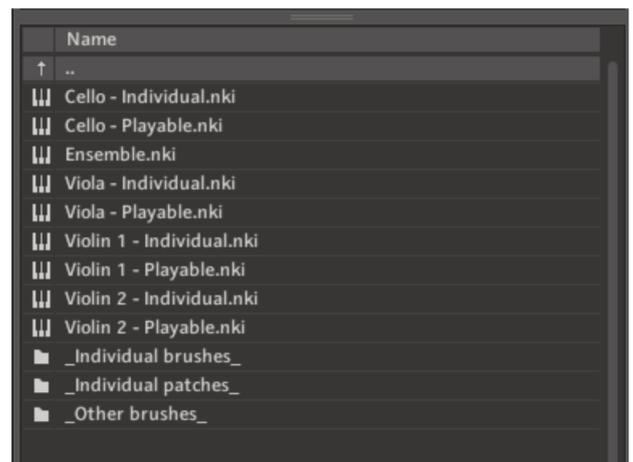
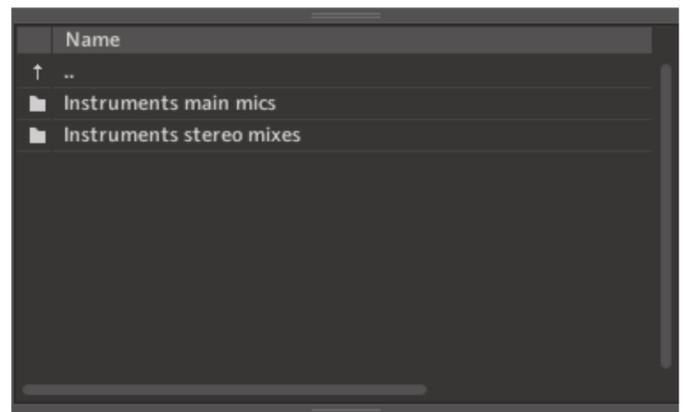
以下の2つのパッチを含みます。

COG

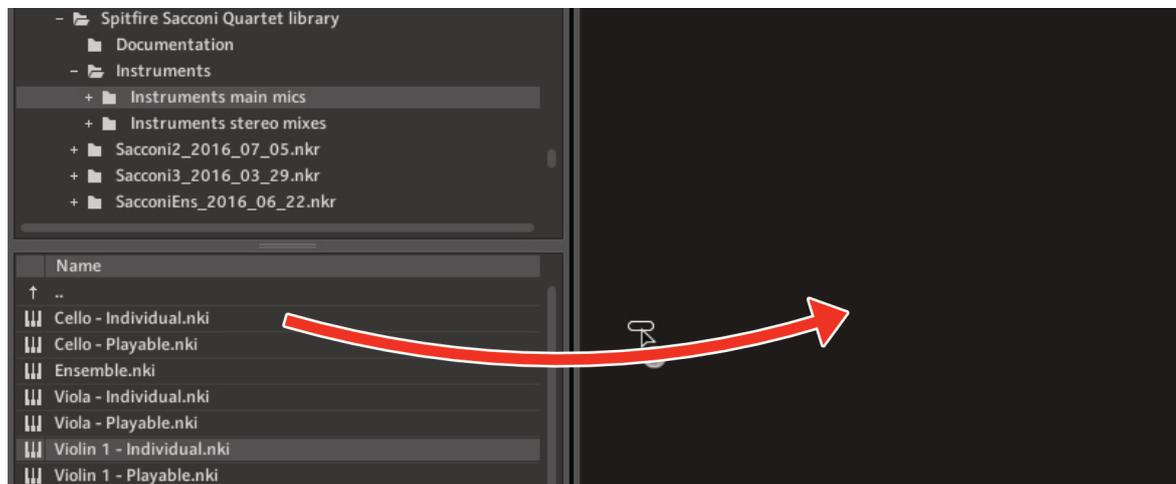
個々の音を微調整できます。詳細は後述。

Time Machine

これらのパッチは、ショート・アーティキュレーションをすべてRAMに完全にロードしており、MIDI CCでショート・ノートの長さを変化させられます。



インストゥルメントのロード



nkiファイル (Kontaktインストゥルメントを表す) をダブルクリック、またはサイド・パネルからパッチをドラッグしてロードします。

MIDIキーボード等の送信MIDIチャンネルと、Kontaktインストゥルメントのチャンネルが同じであることを確認してください。

基本操作

弊社製のインストゥルメントを初めてお使いになる方でも、幾つかの操作原則さえ理解いただければ、すぐに使えるようになります。



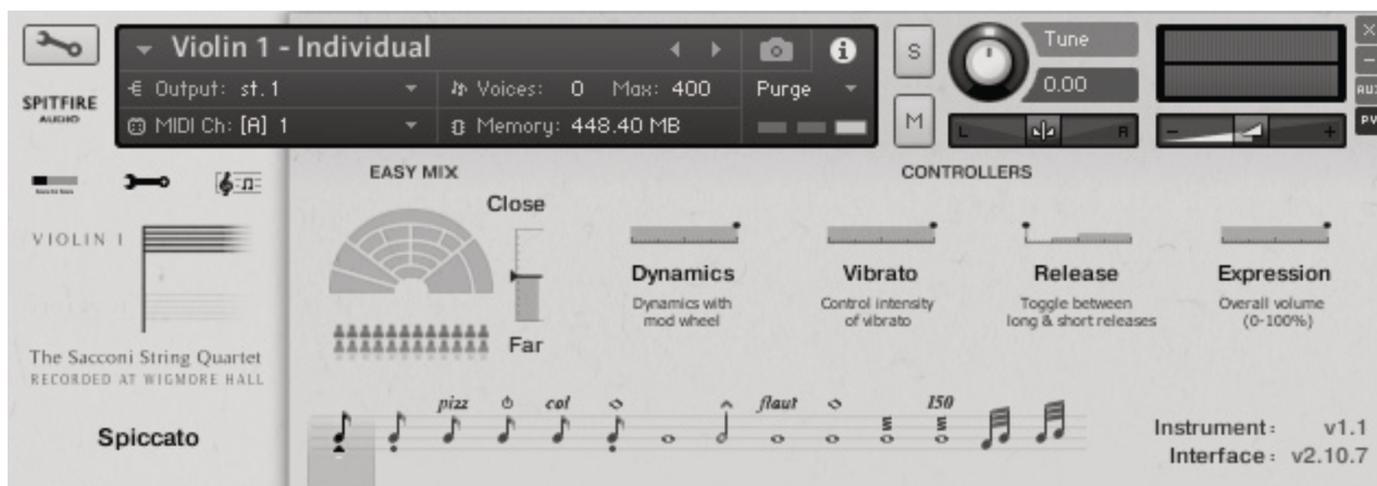
- (1) アーティキュレーションを切り替えるには、インターフェース下部に並んだ●スイッチを使います。MIDI キーボードの一番下にあるキースイッチでも切り替えられます。
- (2) 長いノートを鳴らす場合には、モジュレーション・ホイール (CC#1; 右図) を活用してください。

わからないことがあれば、その操作場所の近くにある小さな情報ボタン ⓘ をクリックすると、各種の情報 (英語) が得られます。



インターフェース

ビューの切り替え



最初にロードすると、このGUIが表示されます。これは3つのページのうちの1つで、パネル・スイッチャーを使って切り替えられます。

すべてのGUIコントロールには固有のコントローラ番号を割り当てられます。右クリックまたはCtrl+クリックを通じ、割り当てや解除、またMIDI CCの割り当て状態を確認できます。

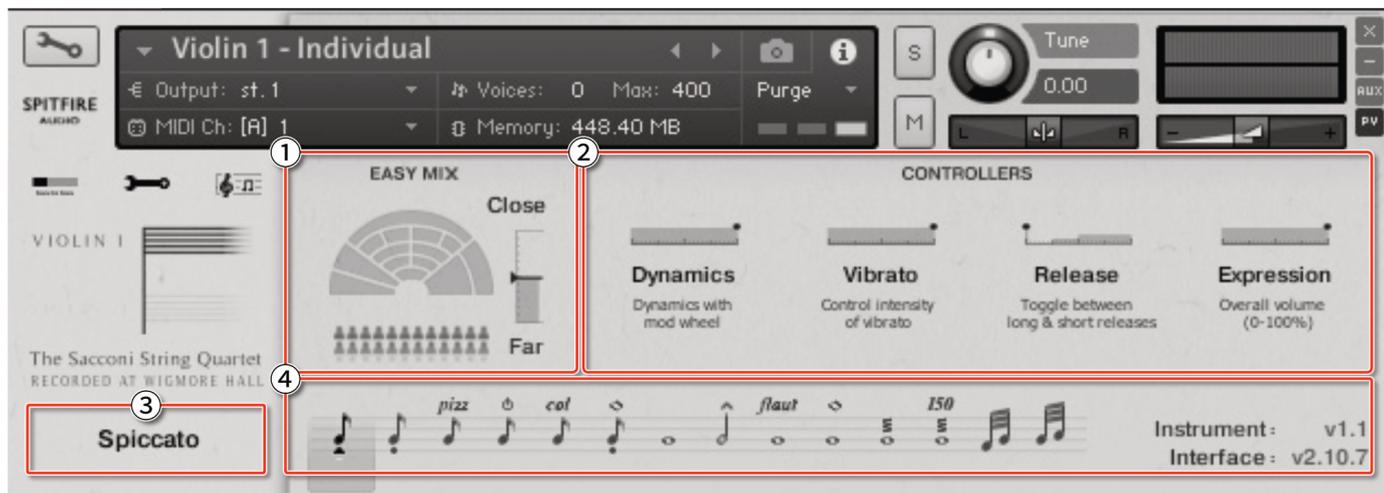
Kontaktの[Automation]ペインでコントローラのパラメーターを変更できます。例えば、モジュレーション・ホイールを動かす際にその変化幅を0~127から20~100に制限できます。また、変化方向を反転させるには0~127を127~0に変更します。

ボタンで、ビューまたはページを切り替えます。

- ① オーバービュー (上図)
- ② エキスパート・ビュー
- ③ オスティナトゥム



オーバービュー・パネル



① イージー・ミックス

オーケストラは、複数のマイク・パースペクティブで録音されました。このスライダーを上下に動かすと、バンドから感じられる距離を変えることができます。

⚠ サンプルのロード／アンロードに作用するため、操作にタイムラグが発生する場合があります。

② コントローラ

Dynamics	CC#1. 恐らく最も重要なコントローラです。録音された各種ダイナミック・レイヤー間をクロスフェード。
Vibrato	CC#21. ビブラートなし (Senza) からビブラート多め (Molto) にクロスフェード。
Release	CC#17. リリース・トリガーの量を調整。
Expression	表面上は楽器のトリム (CC#11) ですが、楽器の音量 (CC#7) 内における音量を調整します。Dynamicsと併用すると効果的。

③ サイド・バー

使用中のアーティキュレーションを表示します。

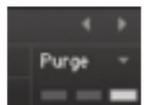
④ アーティキュレーション・スイッチャー

アイコンはキー・アーティキュレーションを表し、演奏中のアーティキュレーションを示します。

これらのアーティキュレーションはディープ・サンプリングされており、演奏の途切れ、遅れ等が発生する場合は、すべてのアーティキュレーションが完全にロードされていることを確認してください。

ロード・ステータス

Kontaktでのインストゥルメントのロード状態を確認します。左側のバーが赤く点灯しているとき、まだロードは開始されておらず、中央のバーが黄色く点灯しているときは、ロードの最中です。



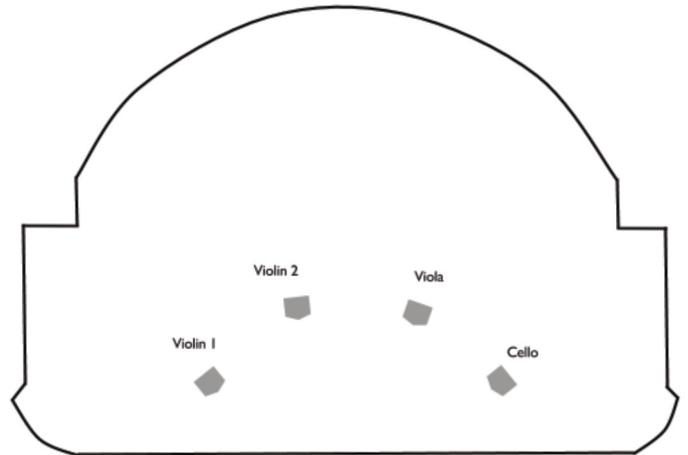
アーティキュレーション

スイッチャーで音符をクリックすると、さまざまなアーティキュレーションが選択できます。収録されているアーティキュレーションの詳細については、後述します。

⚠ アイコンをShift+クリックして複数のアーティキュレーションを選択して演奏できます。

楽器と配置

本ライブラリは、室内楽や小編成アンサンブルにおいて世界的に最高と評価されるWigmore Hallで録音されました。録音時には、コンサートと同様の形で四重奏をセットアップしています。右図は、各楽器の配置、下図は収録した音域の図です。



VIOLIN I	G3	C7	Treble
弦楽器の中で最も高い音域を担当。その歴史を通じて人気が高く、ピアノと並んで最も幅広いレパートリーを持ちます。			

VIOLIN II	G3	C7	Alto/Treble
第1バイオリンのオクターブを奏でたり、対旋律を加えたり、ピオラとともにハーモニーに不可欠な楽器。			

VIOLA	C3	C6	Treble
控えめな弦楽器で、歌声のような音質が特徴。心のこもったメロディに最適。カルテットをまとめ、繋ぐ役割を果たします！			

CELLO	C2	A4	Bass
弦楽器の中で最も汎用性が高く、非常に低い音から繊細なメロディまで、幅広い分野を担当。			

アーティキュレーション

アーティキュレーションとは、ミュージシャンが使用するさまざまな演奏テクニック、または楽譜に書き込まれた指示を意味します。以下、本製品に含まれるアーティキュレーションの簡単な説明です。

プレイアブル

本ライブラリにおける「プレイアブル」とは、楽器の音程を次の音程に移行するレガート・テクニックや、デタッチェで短い音符を演奏する際のスピッカート・サンプルのトリガーを指します。このディテールをとらえることで、リアルさが増しますが、モノフォニック(単音)で演奏する必要があります。

重なった音をトリガーするには、前の音を鳴らしながら次の音を鳴らす必要があります。このようにノートを重ね合わせさえすれば、エンジンは、あなたが‘legato transition’をトリガーしようとしていると認識します。

このライブラリを使って、表現力豊かに音楽的に演奏できるよう、さまざまな種類のtransition (トランジション)を録音しました。

‘Fingered’

最も基本的な種類です。弓を弾きながら、左手で指を追加したり、外したりするだけです。

‘Bowed’

左手で音程を変えながら、弓の方向を変えます。より明確で力強い変化が生まれます。

‘Portamento’

ある音から次の音への滑らかな移行です。文字通り、指板上で指を滑らせます。大きな音程移行時には、弦をまたぐこともあります。

‘Fast’

これは、弊社独自の方法で録音されており、高速な楽器演奏を可能にします。例えば、高速アルペジオを演奏したい場合に利用できます。

これらのパッチは、キースイッチやその他の操作を忘れて演奏に集中できるよう設計されています。パッチは演奏に追従し、最も適切なサウンドを選択しようと試みます。ショート、ロング、ラウド、ソフト、トリル、ラン、アルペジオなど、あらゆる演奏が可能です。実際の動作は次の通りです。

ATTACK

ベロシティ (鍵盤を叩く強さ) でフレーズの冒頭のアタックをコントロールします。ベロシティ1~9ではスムーズな音、10~127ではスピッカート/スタッカートのアタックによる3~4段階のダイナミックなレイヤーが得られます。6 RR (RRとはラウンド・ロビン、つまり同じサンプルを何度も繰り返して聞こえるいわゆるマシンガン効果を避けるために、似たようなサンプルを複数録音したもの) を使用します。

SLOWER transitions

ゆっくり演奏している場合、フレーズ内でトランジションするノートのベロシティによって、聞こえるトランジションの種類が異なります。1~19ではポルタメント、20~84では標準的なスラー付きのFingeredトランジション、85~127ではBowedによる重厚なトランジションとなります。

FASTER transitions

より速く演奏すると、ベロシティ1~84ではスラーの付いた速いFingeredトランジションが得られ、85~127ではわずかなアクセントのついた、より速いFingeredレガートが使用されます。

RUN transitions

非常に速く演奏すると、Runモードに入ります。ベロシティ1~84では、速いリアルなラン奏法にFingeredのRunスタイルが適用され、ベロシティ85~127では、アクセントのついたトランジションが適用されます。

演奏速度に応じて、自動的に適切なトランジションが選択されます。このビデオ・チュートリアルをご覧ください。

ロング・アーティキュレーション

NAT. (いわゆるLONG)

録音したロング・ノートの中で最も標準的なもの。ビブラートの有無、時にはmolto vibrato (ビブラート強め) で録音した基本的で標準的な演奏スタイル。senza vibは「ビブラートなし」の意。また、dolceは「甘く」つまり適度な量のビブラートを意味します。サウンドのdynamicsをコントロールするには、モジュレーション・ホイール(またはCC#01に設定したスライダー)を使用。これにより、非常にソフト(pp)から非常にラウド(ff)な録音まで、スムーズにクロスフェードします。CC#21に設定したスライダーを使用してビブラート無しからビブラート最大まで、スムーズにクロスフェードが可能。

FLAUTANDO

ソフトな「フルートのような」音。多くの場合、弓は指板の近く、または指板上に置かれ、通常の弓弾きとは全く異なる印象を与えます。「ハーモニクス風」と評することもあります。より「ガラス的」で繊細な、ノン・ビブラートのサウンドへと導く際に用いられます。

HARMONICS

開放弦での自然ハーモニクス以外に、押弦位置より完全4度上の音程を軽く押さえることで、2オクターブ上の人工ハーモニクスを奏できます。開放弦の自然倍音列と区別して「人工」と称されます。ショートとロングのテクニックがあります。

MARCATO ATTACK

音の出だしが非常に重く、急なアクセントで演奏されます。

ショート・アーティキュレーション

SPICCATO

熱い議論を生むことがあります。弊社では弓が弦の上でバウンドするような、非常にタイトな響きを使用しており、これによって短いStaccatissimo (スタッカーティシモ) としても、連続した速い短音の一部としても使える音が生まれます。

STACCATO

Spiccatoより長く、しかしそれでもかなり短い音です。例えば、Spiccatoのラインの中で最も重要な音を強調するのに最適です。

PIZZICATO

指で弦をはじきます。

PIZZICATO BARTOK

弦が指板に戻ってくるほど強く弾くことで、col legno battutoのような特徴的なパーカッシブな音が出ます。奏者の手にマメを作らせたくなければ、ご利用は控えめに。

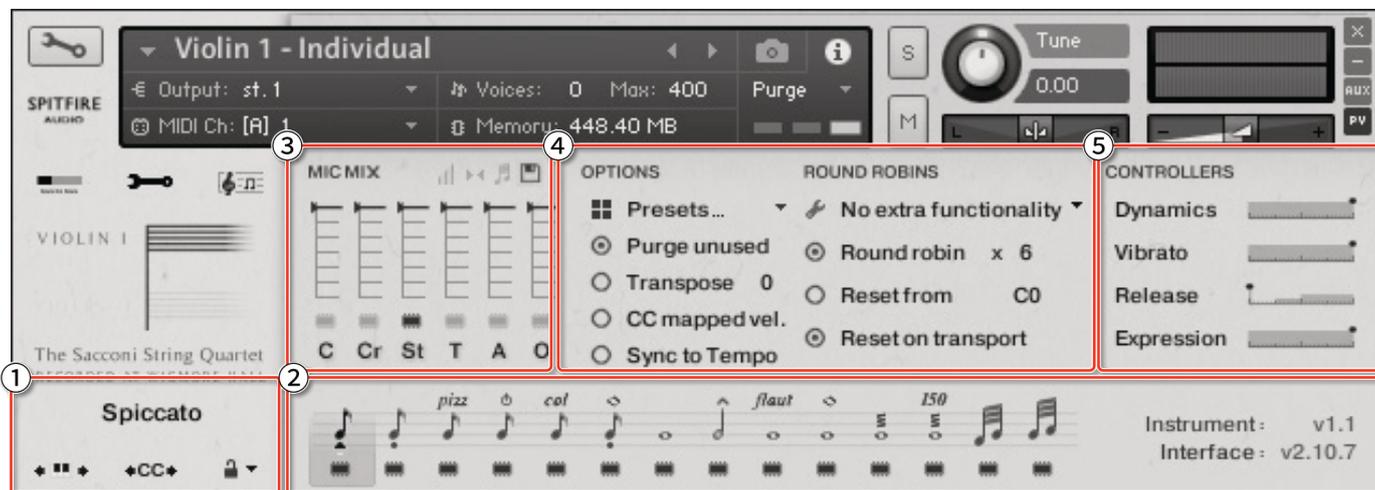
COL LEGNO

「木で打つ」ことを意味する「Col Legno Battuto (コル・レーニョ・バットウート)」の略。弓をひっくり返し、スティック (棹) 部分で弦を叩いて奏でます。奏者がメインで使用する弓は数万円するため、演奏時には練習用の弓か、あまり高くない弓を用いるのが一般的です。

HARMONICS

ロング・アーティキュレーションの項で紹介した人工ハーモニクスの短音バージョンです。

エキスパート・ビュー



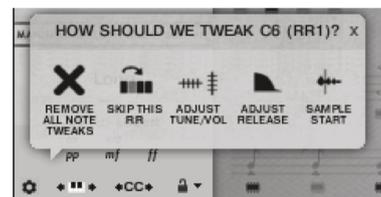
① サイド・バー

オーバービューでは使用中のアーティキュレーションを表示するのみですが、このビューでは追加機能にアクセスできます。



② ギア・アイコン

プリセットを微調整するための素晴らしいツールです。



How should we tweak? ここには、直前に演奏したサンプルの情報が表示されます。

Skip this rr 常に次のラウンドロビンにジャンプ。

Adjust tune/vol 直近で鳴らしたサンプルのチューニングと音量を調整。

Adjust release リリース・トリガーのレベルを変更。

Sample start 演奏がゆるく感じる場合は右に、きつく感じる場合は左に調整することで、演奏のタイトさを調整。

Remove all note tweaks このメニューで行ったカスタムの変更をすべて削除。

② キーボード・シマイア

キースイッチのバンクを左右に移動します。アイコンをクリックしてカーソルを左右にドラッグするだけで、ピンク色のキースイッチのバンクが移動します。停止すると、新しいキースイッチが表示されます。

③ キースイッチCCセレクト

CCコントローラをアーティキュレーション／キースイッチとして使用します。CCを右クリックまたはCtrl+クリックして、アーティキュレーションを変更するコントローラを割り当てられます。

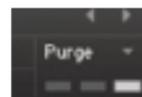
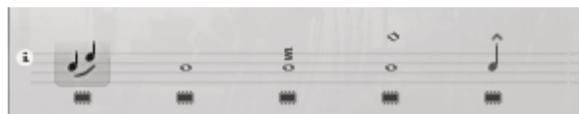
④ アーティキュレーション・ロック

アーティキュレーションを選択し、テンプレートを様々な方法で使用することができます。例えば、インストゥルメントの各インスタンスに1つのアーティキュレーションをロードすることを好む人も多いでしょう。そのため、一度アーティキュレーションを選択したら、マシンルームのスレーブから音が消えてしまわないように、アーティキュレーションの切り替えをロックしておくことをお勧めします！

Unlocked Artic	標準的な設定で、フロント・パネルまたはキースイッチでアーティキュレーションを選択。
Locked Artic	アーティキュレーションをロックし、フロント・パネルやキースイッチで変更できないようにします。
Locked Keyswitches	キースイッチでアーティキュレーションをロックしますが、フロント・パネルで自由に切り替えることができます。
Locked to UACC	UACCとは弊社開発による規格で、詳細を後述します。デフォルト・コントローラはCC32です。
Locked to UACC KS	UACCの機能にキースイッチの柔軟性を加えたものです。アクティブにすると、1つのキースイッチが使用可能になります。このキーを様々なベロシティ (UACC標準に対応) で押すことでアーティキュレーションが変化します。標準のUACCとは異なり、アーティキュレーションを重ねることができます。
Shared Keyswitches	大規模なライブラリでは、この設定により、複数のアーティキュレーションのパレットにキースイッチを分散させることができます。

② アーティキュレーション・スイッチャー

オーバービューと同様に機能しますが、各アーティキュレーションの下に■が追加されており、アーティキュレーションのロード／アンロードを制御できます。ロードにはタイムラグが発生しますので、演奏前にすべてのアーティキュレーションが完全にロードされていることを確認してください。



アーティキュレーションのレイヤー

アーティキュレーション・セット内でサウンドをレイヤーするには、次のアーティキュレーションをShift+クリックするだけです。レイヤー・アーティキュレーション・オプションが多数表示され、混乱することがありますが、フロント・パネルには、最近レイヤーされたアーティキュレーションのみが表示（編集）されます。

トリガー

アーティキュレーション・アイコンをCtrl/command+クリックすると、トリガー・オプションが表示されます。



By CC Range

MIDI CCのメッセージ1つでアーティキュレーションを切り替え。

各アーティキュレーションを特定の範囲に設定し、MIDIコントローラのフェーダーや、CC値が割り当てられたボタンを使って、希望のアーティキュレーションを選択します。デフォルトのCCは、UACCプロトコルのCC#32です。

By KS

デフォルト設定。発音中には切り替わらず、次のノートオン・イベントから切り替わります。つまり、長いノートを演奏中にキースイッチを演奏して、次のノートからスタッカートに切り替えて演奏することができます。

By Velocity Range

キーボードを強く叩くとスタッカーティシモになるような、インテリジェントなスタッカート・パッチをデザインする際に最適。

By MIDI Channel

シングル・インスタンスをマルチティンバー・インストゥルメントに変え、インストゥルメントは入力されたMIDIチャンネルに基づいてアーティキュレーションを変化させます。KONTAKTヘッダーでインストゥルメントのMIDIチャンネルをOmniにします。これによりMIDIチャンネルごとにインストゥルメントが反応するようになります。

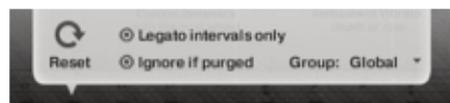
例えば Staccatoをch 1に、Longをch 2に、Legatoをch 3に設定できます。

By Speed Of Playing

演奏の速度に応じてアーティキュレーションを切り替えます。選択すると、トリガーの時間範囲をミリ秒単位で指定するオプションが表示されます。例えば、ノートオフと次のノートオンの時間差が0~250msのときにFast Legatoが作動するように指定できます。

ユーザーの演奏スタイルやニーズに合わせて設定可能で、上部のEnabledのチェックを外すことで解除できます (アーティキュレーション・スイッチャー以外の画面では、アーティキュレーション・アイコンをAlt/option+クリックするだけでも解除できます)。

- 💡 アーティキュレーションにトリガーが割り当てられている場合、その上に小さなショートカット・アイコンが表示され、カスタマイズされていることを知らせます。このショートカットが表示されているアーティキュレーションをAlt/option+クリックすると、トリガーのOn/Offが切り替わります。レガート速度/ペロシティの切り替えを望まない場合には、素早くオフにできる便利な方法です。

**トリガー・パネル**

Reset  は、このアーティキュレーションのトリガーをクリアします。

Groupは、トリガーをグループ化します。設定すると、同じグループ内のアーティキュレーションが現在アクティブな場合にのみトリガーが発生します。

アーティキュレーションを切り替える他の方法

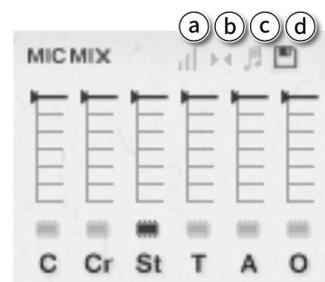
手動、キースイッチ、または上記の高度な方法でアーティキュレーションを切り替えるだけでなく、後述のUACC (universal articulation controller channel) と呼ばれる新しいシステムもお試しくください。CC#32と付録の表を使ってみてください。

- 💡 アーティキュレーションを切り替える方法はたくさんありますが、多くのプロは、DAWのトラックごとに異なるアーティキュレーションを1つのインスタンスに設定することを好みます。

③ MIC MIX (マイク・ミックス)

マイクのブレンドを調整できます。

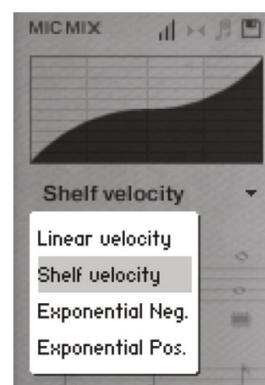
フェーダー下部の■で各マイク信号をロード／アンロードし、フェーダーでバランスを調整します。フェーダーを完全に下げると信号ごとアンロードされ、そこからフェーダーを上げるとリロードされます。フェーダーを右クリックしてMIDI CCをアサインして演奏しながらサウンドの空間的な性質を変化させることもできます。マイクの文字をクリックして、Kontaktの出力先を変更できます。



右上のアイコンを通じて、さらに詳細な設定が行えます。

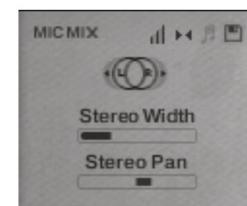
① ベロシティ・レスポンス

コントローラのタッチに合わせて4つのベロシティ・カーブから選択。



② パン・マイク・コラプサー

ステレオ・イメージの扱い方を調整できます。ただし本ソフトウェアの収録時には、ミュージシャンはすべて一般的なスコアリング・セッションでのシート位置で演奏しているため、そのままだでも素晴らしいサウンドの広がりやディテールが得られます。



Stereo Width	ステレオ・イメージの広がりをコントロール。右に振り切ると、2つのパンポットを最大限にパンニングした状態と同じ。左端まで移動させると、両方のポットが中央に位置する状態と同じ。
--------------	--

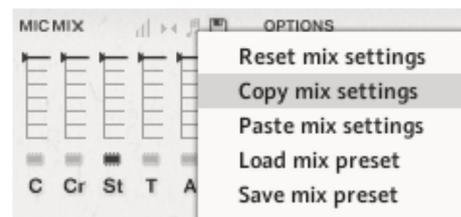
Stereo Pan	ステレオ・イメージの中心がパン・フィールドのどこに置かれるかを調整。
------------	------------------------------------

③ アーティキュレーションとMIC MIXのリンク

マイク・ミックスや調整内容をアーティキュレーションに対してロックします。このライブラリではアーティキュレーションは使用されていないため、機能しません。

④ ミキサー・プリセット

パッチ間でミキサー設定を転送したり、プリセットをディスクに保存したり読み込んだりできます。



ミキサー・フェーダーのオートメーション

各フェーダーには専用のMIDI CCが割り当てられています。MIDIコントローラやコントロール・サーフェスに合わせて変更するには、コントロールを右クリックまたはCtrl+クリックしてLearnを選択した後に、MIDIコントローラを操作します。

マイク・ミックスのルーティング

各マイク・チャンネルを固有のKontaktチャンネルにルーティングするには、マイクの文字をクリックするだけです。例えば、アンビエント・マイクはサラウンド・チャンネルにルーティングすると快適です。また、最終的なミックス・セッションでエンジニアがバランスを調整することを想定して、個々のマイクをパラアウトする際にも活用できます。

④ 設定

OPTIONS

■ Presets

あらかじめ設定されたアーティキュレーション・セットを素早く簡単にロードできます。

■ Purge unused

メモリ使用量を可能な限り抑えるために、使用していないサンプルをアンロードし続けます。

■ Transpose

Onに設定し、数値を調整してインストゥルメントをトランスポーズできます。インストゥルメントは選択されたピッチにサンプルをオフセットします。

■ CC mapped vel.

ダイナミクス・スライダーでノート・ベロシティをコントロールできます。ユーザーがダイナミクス・スライダーをカスタマイズした場合、そのMIDI CCでベロシティをコントロールすることができます。

ROUND ROBINS & LEGATO**■ No extra functionality**

この隣にあるポップダウン・メニューには、次のような機能があります。

No extra functionality	ラウンドロビンが、意図された通りに使用される標準的なデフォルト。
Neighbouring Zones	隣の音からサンプルを借用し、ピッチに合わせて移調することで、ラウンドロビン数を稼ぎます。"5RR"インストゥルメントでは、キーを押したときに最大15種類の音を効果的に循環させることができます。
2x Round Robin With Skip	ラウンドロビンを2つ重ねて音を厚くします (全体の音量が~6db下がるので、レベルは変わりませんが、太いサウンドになります)。ラウンドロビンの1/2のペアの後に3/4のペアを再生するため、ラウンドロビン数は実質的に半分になります。
Layer 2x Round Robins With No Skip	上記と同様ですが、1/2のペアの後に2/3のペアが続くため、ラウンドロビン数は保持されます。

■ Round robin

使用するラウンドロビン (同じ音を複数回録音し、鳴らすごとに切り替えることで自然な響きを得る手法) の回数を指します。ドラッグでラウンドロビン数を指定。

■ Reset from F0

ラウンドロビン・サンプルをリセットする際に使用するキースイッチを指定します。指定キースイッチから半音上がるごとに、次のラウンドロビン・サンプルを指定し、その上でリセットできます。

■ Reset on transport

上記と同様ですが、プレイを押すたびにリセットされます！天才！

■ Short articulations RT

スタッカート／テヌート／マルカート・ノートに、リリース時に再生されるリリース・トリガーを付けるかどうかを切り替えます。

⑤ CONTROLLERS (コントローラ)

MIDIコントローラにこれらのCCをダイヤルすることで、感情豊かに表現することが可能になります。

Dynamics	CC#1。ダイナミック・レイヤーのライブ状態を表示し、コントロールします。モジュレーション・ホイールで制御可能。
Vibrato	CC#21。ビブラートなし (Senza) からビブラート多め (Molto) にクロスフェード。
Release	CC#17。最大に設定すると、スローなパッセージで長いアーティキュレーションを使用する際に、トランジションをぼかすことができます。よりフォーカスを絞り、ディテールを際立たせたい場合には、値を小さくします。
Tightness	CC#18。我々は、演奏が開始される数ミリ秒直前の些細なノイズを、リアリティ目的でサンプルに含めていますが、ユーザーによっては発音タイミングが崩れるため不便とを感じる場合があります。このコントロールはノイズ部分をカットしてタイミングを優先します (トレードオフとしてリアリティは喪われます)。効果的な運用方法として、値を最大にしてDAW上で録音し、再生時にはもとの値に戻して各音符の開始位置を適宜調整することをお勧めします。トラックディレイ機能を搭載したDAWではそれを活用するのもよいでしょう。
Expression	CC#11。表面上は楽器のトリム (CC#11) ですが、楽器の音量 (CC#7) 内における音量を調整します。Dynamicsと併用すると効果的。

付録

推奨環境

最新バージョンのKontaktがインストールされていることを確認してください。

すべてのプログラムには、任意のパッチのCPU要求を抑制できるパラメータ・セットが提供されていますが、今後の快適な動作のためには高速なプロセッサ、十分なメモリ、SSD eSataやUSB3等の高性能な組み合わせをお勧めします。メモリが多いほどドライブ負荷は軽減されますし、完全な専用ドライブがあれば、メモリの読み込み量を減らしてロード時間を短縮できます。CPUの速度が速いほど、複雑なスクリプトを処理する能力も高くなります。

■ PC

Windows 7以降 (最新のサービスパック、32/64ビット)、Intel Core DuoまたはAMD Athlon 64 X2、4GB RAM (最小8GB) を推奨します。

■ MAC

Mac OS X 10.10以降 (最新のアップデート)、Intel Core 2 Duo、4 GB RAM (最小8GB) を推奨します。

■ ドライブ

USB3、Thunderbolt、またはeSata SSD。AV用途のドライブを販売店にお問い合わせください。

HDDの代わりにSSDドライブを使用すると、システムのパワーが大幅に向上します。シーク時間は7~9msではなく通常0.1ms未満で、この速度はパッチの全サンプルをページした状態で実行するのに十分な速さであり、演奏中のロードすら難なく行えます。また、サンプラーのプリロード・バッファを1/10に減らせるため、巨大なオーケストラ・パレットを単独のマシンにロードすることができます。

■ ホスト

Kontaktは、ほとんどの一般的なプラットフォームやDAWで快適に動作します。可能な限り最新版をご利用ください。

メインのDAWが古い、あるいはスペックに制約があり、大きなオーケストラ・パレットにSpitfireを追加する予定がある場合、ホスト・コンピューター（ReWire経由など）またはスレーブ・デバイス（MIDIやMOL経由など）で、DAWから独立してライブラリを実行することを検討できます。そうすることで、ローディング時間が短縮され、DAWがすべてのノートを最大限正確に処理できるようになります。

KONTAKTとKONTAKT PLAYER

Kontakt Playerは、開発者がライセンス料を支払ったライブラリで動作します。つまり、ユーザーはライブラリとこの再生エンジンをまとめて購入したことになります。

Kontakt Playerは、フロント・パネル上のすべてのサウンドと（編集可能な）パラメータにアクセスできます。また、これらのライブラリにはサイド・パネルに表示されるバナーもあります。

より深くエディットするにはフル・バージョンのKontaktが必要です。すでにKontakt Playerをお持ちで、私たちのPlayer対応ライブラリを1つでも購入された方は、Native Instrumentsのウェブサイトからフル・バージョンのKontaktに割引価格でアップグレードすることができます。詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

なお、すべてのライブラリがKontakt Playerに対応しているわけではなく、HarpやPiano、Harpsichordなどのようにフル・バージョンのKontaktでのみロードが可能な場合もあります。これらの中にはサイド・パネルにバナーが表示されないものもあり、Kontaktの[Files]ブラウザから読み込むか、Quick Loadウィンドウにお気に入りとして追加してロードする必要があります。

UACC

旧製品『BML Sable』開発に伴い、楽器やライブラリに含まれる増え続けるアーティキュレーションへのアクセス方法を標準化することが困難になりました。キースイッチやCC#32は十分に機能するものの、セクションや楽器間で一貫性がなく、ビオラをバイオリン・セクションに置き換えるような単純なことさえ一苦労でした。

この問題に対処するため、弊社はインストゥルメントとライブラリ間のアーティキュレーション・コントロールを標準化する**UACC**を開発しました。これは、キースイッチのロック・オプション  でOnにし、上記と同じCCを使用します(同様にカスタマイズ可能)。これにより、各アーティキュレーションに対応する特定の値にCC#32を設定することで、アーティキュレーションを変更できます。以下は最新(v2)の仕様です。

Long (sustain)		Legato	
1	Generic	20	Generic
2	Alternative	21	Alternative
3	Octave	22	Octave
4	Octave muted	23	Octave muted
5	Small (1/2)	24	Small
6	Small muted	25	Small muted
7	Muted	26	Muted
8	Soft (flaut/hollow)	27	Soft
9	Hard (cuivre/overb)	28	Hard
10	Harmonic	29	Hramonic
11	Temolo/flutter	30	Tremolo
12	Tremolo muted	31	Slow (port/gliss)
13	Tremolo soft/low	32	Fast
14	Tremolo hard/high	33	Run
15	Tremolo muted low	34	Detache
16	Vibrato (molto vib)	35	Higher
17	Higher (sultasto/bells up)	36	Lower
18	Lower (sul pont)		
19	Lower muted		

Short		Decorative	
40	Generic	70	Trill (minor2nd)
41	Alternative	71	Trill (major 2nd)
42	Very short (spicc)	72	Trill (minor 3rd)
43	Very short (soft)	73	Trill (major 3rd)
44	Leisurely (stacc)	74	Trill (perfect 4th)
45	Octave	75	Multitongue
46	Octave muted	76	Multitongue muted
47	Muted	80	Synced - 120bpm (trem/trill)
48	Soft (brush/feather)	81	Synced - 150bpm (trem/trill)
49	Hard (dig)	82	Synced - 180bpm (trem/trill)
50	Tenuto	Phrases & Dynamics	
51	Tenuto Soft	90	FX 1
52	Marcato	91	FX 2
53	Marcato Soft	92	FX 3
54	Marcato Hard	93	FX 4
55	Marcato Long	94	FX 5
56	Plucked (pizz)	95	FX 6
57	Plucked hard (bartok)	96	FX 7
58	Struck (col leg)	97	FX 8
59	Higher	98	FX 9
60	Lower	99	FX 10
61	Harmonic	100	Up (rips/runs)
		101	Downs (falls/runs)
		102	Crescendo
		103	Decrescendo
		104	Arc
		105	Slides
		Various	
		110	Disco up (rips)
		111	Disco down (falls)
		112	Single string (Sul C/G/etc.)

本ライブラリのアーティキュレーションは、多くの特定のアーティキュレーションによって作成された、複雑なテクスチャーであるため、UACC#32の値は、最初のいくつかの番号(1から8)に優先的に割り当てられていますが、Short playable articulationsは例外で、上記の仕様で指定された通常の値に従います。

UACCキースイッチ

UACCキースイッチは、弊社製品およびアップデートの新機能です。ロック・パネル・メニューからUACCキースイッチをOnにすると、1つのキースイッチが使用可能になります。上記のUACC仕様を使用し、このキースイッチのベロシティでアーティキュレーションを切り替えます。

例えば、ベロシティ70でキースイッチを押すと「Trill (minor2nd)」アーティキュレーションに切り替わり、ベロシティ56で押すと「Plucked (pizz)」に切り替わります。UACC同様に、これらのベロシティ値を手動で入力することもできますが、DAWやタブレット・アプリの機能を使う方が簡単です。

UACC KSのUACCに対する主な利点は、キースイッチのノートをピアノロール上で重ねることでアーティキュレーションを重ねられることです。

アーティキュレーション、マイク、ミックス

Instruments

Individual and playable patches

- Violin 1 - Individual
- Violin 1 - Playable - True Legato
- Violin 2 - Individual
- Violin 2 - Playable - True Legato
- Viola - Individual
- Viola - Playable - True Legato
- Cello - Individual
- Cello - Playable - True Legato

Individual brushes

- Violin 1 - Long Flautando
- Violin 1 - Long Harmonics
- Violin 1 - Long
- Violin 1 - Marcato Attack
- Violin 1 - Measured Tremolo (150bpm)
- Violin 1 - Playable
- Violin 1 - Short Bartok Pizz
- Violin 1 - Short Col Legno
- Violin 1 - Short Harmonics
- Violin 1 - Short Pizzicato
- Violin 1 - Short Spiccato
- Violin 1 - Short Staccato

- Violin 1 - Trill Major 2nd
- Violin 1 - Trill Minor 2nd
- Violin 1 - Unmeasured Tremolo
- Violin 2 - Long Flautando
- Violin 2 - Long Harmonics
- Violin 2 - Long Measured Trems 150bpm
- Violin 2 - Long
- Violin 2 - Marcato Attack
- Violin 2 - Short Bartok Pizz
- Violin 2 - Short Col Legno
- Violin 2 - Short Harmonics
- Violin 2 - Short Pizzicato
- Violin 2 - Short Spiccato
- Violin 2 - Short Staccato
- Violin 2 - Trill Major 2nd
- Violin 2 - Trill Minor 2nd
- Violin 2 - Unmeasured Tremolo
- Viola - Long Flautando
- Viola - Long Harmonics
- Viola - Long Measured Trems 150bpm
- Viola - Long
- Viola - Marcato Attack
- Viola - Short Bartok Pizz
- Viola - Short Col Legno

- Viola - Short Harmonics
- Viola - Short Pizzicato
- Viola - Short Spiccato
- Viola - Short Staccato
- Viola - Unmeasured Tremolo
- Cello - Long Flautando
- Cello - Long Harmonics
- Cello - Long Measured Trems 150bpm
- Cello - Long
- Cello - Marcato Attack
- Cello - Short Bartok Pizz
- Cello - Short Col Legno
- Cello - Short Harmonics
- Cello - Short Pizzicato
- Cello - Short Spiccato
- Cello - Short Staccato
- Cello - Trill Major 2nd
- Cello - Trill Minor 2nd
- Cello - Unmeasured Tremolo

Other brushes

- Violin 1 - Individual COG
- Violin 1 - Individual TM
- Violin 2 - Individual COG
- Violin 2 - Individual TM
- Viola - Individual COG

- Viola - Individual TM
- Cello - Individual COG
- Cello - Individual TM

Mics & mixes

Microphones

- C - Close
- Cr - Close Ribbon
- St - Main Stereo
- T - Decca Tree
- A - Ambients
- O - Outriggers

Mixes

- Close Mix
- Full Mix

FAQとトラブルシューティング

Q: Kontaktライブラリのオフライン認証 (オーサライズ)。

⚠ 現在すべてのKontaktライブラリは認証に際してネット接続を必要とします。特殊な環境でのご利用についてはNative Instruments社にお問い合わせください。

Q: ライブラリがKontaktのLibrariesペインから消えてしまう。

これはKontaktの既知のバグです。サポート・チームにご連絡ください。

Q: "no library found" エラー・メッセージ

新しいライブラリの追加時に、Kontaktで "No Library Found" というエラー・メッセージが表示される場合、購入した製品が "Player" ライブラリでないことが原因です。Kontakt左上のFilesブラウザ経由、またはKontaktウインドウ上にインストゥルメント・ファイルをドラッグして読み込んでください。

Q: KontaktとKontakt Playerの違い

別項参照。

Q: 製品の再ダウンロード方法。

Spitfire Audio Appから行えます。ライブラリ全体のダウンロード、または最新のアップデートの両方をリセットする方法は次の通りです。

- Spitfire Audio Appを開き、アカウントのメール・アドレスとパスワードでログイン。
- 再ダウンロードしたい製品アートワークを選択。
- このページの歯車アイコン  から **Reset** を選択し、**Reset Entire Download** (フルダウンロードの場合) または **Latest Update** を選択。

これで最新のアップデートがリセットされ、再度インストールできるようになります。所有するすべてのライブラリについて、このプロセスを繰り返せます。

一定時間内にダウンロードをリセットできる回数には制限があります。リセットの制限を超えた場合は、ご連絡ください。

Q: ダウンロード／インストールの問題。

ダウンロードの過程で問題が発生する場合があります。その場合、以下をご確認ください。

- ドライブのフォーマットがFAT32の場合、4GB以上のファイル・サイズは制限されているため、弊社の大きなダウンロード・ファイルがエラーの原因となります。ドライブを再フォーマットするか、別のドライブを使用してください。PCではNTFS、MacではMac OS Extendedをお勧めします。
- ドライブに空き容量がある場合、各ライブラリの2倍以上の容量を確保してください。これは、ライブラリのダウンロード用スペースと解凍後(つまり実用時)のスペースが必要となるためです。容量の大きなドライブのご利用を推奨します(インストール時に必要なサイズは、該当製品のウェブページに記載されています)。

その他、

- 私たちのライブラリが非常に大きなファイルであるため、Spitfire Audio Appが圧縮ファイルの展開やドライブへの配置を行うにあたり長い時間を要することがあります。クラッシュしたのか、ファイルの処理中かが判断しきれない場合は、インストール開始時に選択したインストール・フォルダにアクセスしてください。すべてが正常に動作している場合は、フォルダ(またはそのサブフォルダの1つ)にさまざまなファイルが表示されます。
- "Download interrupted"(ダウンロードが中断されました)メッセージが表示される場合、IPの変更が原因である可能性があります。通常、VPNを使用している人や、ダウンロード中に国を跨いで移動した人がこのケースに当てはまります。サポート・チケットを取得し、ブロックを解除してもらってください。
- もしダウンロードが止まってしまったり、中断したまま再開されない場合は、spitfireaudio.com/supportのサポートチーム(英語)まで、お使いのオペレーティング・システム、お住まいの国、自宅か職場か、お使いのISP、お使いのコンピュータとインターネットの間にプロキシ・サーバーやファイアウォールがあるかどうかを合わせてお知らせください。

Q: インストゥルメント・ファイルの紛失。

ライブラリを別の場所に移したり、アップデートに失敗したりすると、インストゥルメント・ファイルが失われることがあります。Spitfire Audio AppあるいはNative Accessで、該当するライブラリを再ダウンロードすることで問題が解消します。

Q: ダウンロード速度について。

私たちのライブラリはAmazon S3サーバーでホストされており、通常は非常に高速ですが、トラフィックが特に混雑する特定の時間帯に、ISPが接続速度を制限する可能性があります。

混雑の少ない時間帯にダウンロードを実行したままにしておくことで十分なダウンロード速度を期待できます。Spitfire Audio Appのダウンローダーは可能な限り帯域幅を使用し、最速の速度を提供することを目的としており、ピークに達するまでに数分かかる場合があります。

Q: 複数台のコンピューターへのインストール。

弊社製品には2つのライセンスがあり、メインとモバイルの2台のコンピューターにダウンロード、インストールできます。外付けのドライブ経由でライブラリをコピーすることで、簡単に両方のマシンにライブラリ全体をインストールできます。

Q: 購入前のデモについて

現在、製品のデモは提供していません。

私たちのYouTubeチャンネルにアクセスすると、私たちのすべての製品に関する詳細な情報を含む多くのウォークスルーを見ることができます！

Q: Spitfire Audio Appにライブラリが表示されない。

Spitfire Audio Appにログインして、**Installed**にも**Download Ready**にも購入済みの製品が表示されない場合、別のメール・アドレスで購入された可能性があります。過去に購入した他のメール・アドレスを確認すると、見つからない製品が見つかるかもしれません。そうではなく、数年前に購入された製品である場合は、サポート・チケットを作成し、お客様のアカウントのメール・アドレスと、紛失した製品に関連するシリアル番号をお知らせください。また、複数のアカウントを統合して、購入された製品をまとめることも可能です。

より多くの情報があればあるほど、迅速な復旧が可能となります！

Q: 製品のアップデート方法。

弊社製品のダウンロードは、Spitfire Audio Appが選択したフォルダにダウンロードされることが大前提です。弊社製品に最適なファイル・パスはシンプルです。ただし長いファイル・パスを指定した場合はエラーの原因となることがあります。サンプル・ドライブ > Spitfire Audioのようなパスが理想です。

またダウンロードやアップデート時、Spitfire Audio配下の実際のフォルダを指定せず、Spitfire Audioフォルダ自体を必ず指定してください。

Q: 最新のアップデートの再ダウンロード方法。

Spitfire Audio Appに、ダウンロードをリセットする機能が追加されました。

- Spitfire Audio Appを開き、アカウントのメール・アドレスとパスワードでログイン。
- 再ダウンロードしたい製品アートワークを選択。
- このページの歯車アイコン  から **Reset** を選択し、**Reset Entire Download** (フルダウンロードの場合) または **Latest Update** を選択。

これで最新のアップデートがリセットされ、再度インストールできるようになります。

他のアップデートについても、このプロセスを繰り返すことができます。

Spitfire Audio Appにダウンロードをリセットするオプションが表示されない場合は、spitfireaudio.com/info/library-manager/から最新版のアプリをダウンロードしてください。

Q: ダウンロード・リンクがなかなか送られてこない。

当社では、すべての注文はまず不正チェック処理を経由しており、処理に20分ほど要します（ブラック・フライデーなどの繁忙期には1時間ほどかかることもあります）。この段階で注文が引っかかった場合、手動で注文チェックを行うため、注文処理は最大で24時間遅れる場合があります。

ご注文後、すぐに送付される注文確認メールは、お客様のご注文が弊社システムに正常に記録され、お支払いが正常に行われたことを確認するものです。サポートにご連絡いただく前に、迷惑メール・フォルダのご確認もお忘れなく。

Q: 異なるOS間でのデータの転送。

私たちのライブラリはすべて、PCとMacの両方で互換性があります（Kontaktの中で動作するため）。

PCまたはMacのどちらでダウンロードしても、もう一方のオペレーティング・システムに移行する必要がある場合は動作します。移行したいライブラリを外付けHDDにコピーしてから、もう一方のマシンにコピーすることをお勧めします。

Q: "samples missing"のエラー・メッセージ

ライブラリを移動したり、アップデートに失敗したりすると、サンプル・ファイルが失われる場合があります。また、必要な空き容量の不足したドライブにライブラリをインストールした場合にも、このエラーが表示されることがあります。このような場合、ライブラリを再ダウンロードすることで解消する場合がありますが、根本的な問題解決にあたっては前述の「Q:ダウンロード／インストールの問題」を参照してください。

Q: Mac OSX 10.9以前でのダウンロード

本製品のインストールに必要なSpitfire Audio Applは、Mac OSX 10.10以降にのみ対応しています。

Q: DEMOモードで開くインストゥルメント。

[DEMO]ボタンが表示され、パッチがタイムアウトする場合は、Kontakt Playerソフトウェアで非対応ライブラリを実行しようとしていることを意味します。私たちのPlayerライブラリは、お客様に代わってライセンス料を支払っているため、フルバージョンのKontaktを必要としません。

ただし弊社のPlayerライブラリをお持ちの場合、Kontaktのフルバージョンの割引を受けることができますので、導入をご検討ください。

⚠ 本サービスは予告なく終了する場合があります。

Q: Batch Resaveについて。

これを行う理由は2つあります。1つ目は、パッチの読み込みを高速化すること、2つ目は、パッチを読み込むたびに探す必要がないように、足りないサンプルを見つけて情報の補正を行うことです。処理時にもしKontaktのクラッシュが起こるようであれば、処理負荷を軽減するためサブフォルダーごとに小分けに処理してください。

Q: コレクションの購入方法。

弊社のサイトでは、ユーザーが既にお持ちの製品を確認した上でチェックアウト時に金額を差し引きます。念のため、製品購入後の確認画面には必ず目を通してください。

Q: 商品のシリアル番号の紛失。

Eメールを紛失してしまい、過去のシリアル番号を探すのに苦労することがあります。Spitfire Audioのサイトにログインすると、ユーザーの保有製品のすべてのシリアル・ナンバーが表示されます。もしお探しのシリアル・ナンバーが見当たらない場合は、[サポート](#) (英語) までご連絡ください。

Q: バグを発見しました。

バグを発見された場合は、関連する情報を添えてご連絡 (英語) ください。

- 見つけたバグの説明
- バグが発生しているスクリーン・キャスト (ビデオ)、またはオーディオの例
- プリセット名やライブラリ名など情報が詳細であるほど、問題の真相を究明するのに役立ちます。

Q: NCW圧縮フォーマットとは。

これはNative Instrumentの新しいロスレス圧縮サンプル・フォーマットで、サンプル・データ・プールを約55%削減することに成功しています。

Q: 払い戻し／返品ポリシーについて。

ダウンロード／インストール・プロセスを完了しておらず、14日以内に購入された場合は、返金／返品が可能です。まだシリアル番号を登録していない場合であってもインストールを完了された場合、返金と返品をお受けできません (使用許諾契約をご確認ください)。ハードディスク・ドライブのご注文の返金は、ドライブが弊社から発送される時点まで可能です。これは通常、ご注文から数日を要します。

Q: パスワードを忘れてしまいました。

パスワードをお忘れの場合は、spitfireaudio.com/my-account/login/の[forgot your password?] (またはこれに該当する日本語表記) をクリックしてください。もし過去に2つ以上のアカウントの統合を依頼したが忘れてしまった場合、統合を依頼されたメール・アドレスでパスワードの再発行が機能しない可能性があります。この場合は、お名前と、弊社が知っていると思われるメールアドレスをサポートまでご連絡ください。

Q: VEP - コントロール、GUIの表示

Vienna Ensemble Pro (VEP) のインスタンスをシーケンサーにconnect (接続) してMIDIを送る必要があります。VEPを実際に接続して起動することで、KontaktはGUIの描画を含むインストゥルメントのセットアップを完了します。



Sacconi Strings Quartet 日本語マニュアル

2024 ©Crypton Future Media, Inc.
2024 ©Spitfire Audio Holdings Limited All Rights Reserved.

2024/NOV issue

本書の一部またはすべてを、Spitfire Audio Holdings Limited、またその日本総代理店であるクリプトン・フューチャー・メディア株式会社に無断で複写、複製、転載、翻訳する事を禁じます。内容は予告無しに変更される場合があります。本書に記載されている会社名、商品名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

国内販売元: クリプトン・フューチャー・メディア株式会社

ホームページ: <https://www.crypton.co.jp/>